

しゅうばら

10

2018/October
No.163

美しく輝く 里山共生都市

第2回比婆いざなみ街道マラニック

いざなみマラニック

2018

「比婆いざなみ街道」の自然・文化・食の魅力がギュッと詰まったRUNイベント。選手がエイドステーション（休憩地点）で市の特産品を味わいながら地域の方との心温まるふれあいを楽しめます！沿道での応援をお願いします！

10月28日(日)開催

- 66kmの部 6時30分スタート
- 11kmの部 10時スタート

●裏表紙もご覧ください



りんご園



比和総合運動公園

こうすりゃ〜ええ農 vol.19

Agricultural news

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員と地域おこし協力隊員からお知らせします。

がんばれ！スポーツ少年団

●西城シニア野球クラブ

西城シニア野球クラブは、西城中学校の生徒16人で活動しています。

現在、秋の県大会出場を目指し、毎週水・土・日曜日の週3回の練習で白球を追いかけしています。

チームの合言葉は「日々、感謝&全力プレー」。試合中はもちろん練習中も常に全力でプレーすることが自分達を支えていただいている方々にできる唯一の恩返しであると考えています。

まだまだ発展途上のチームで、個々の実力は他のチームに及ばないところはありますが、日々の練習で培った抜群のチームワークで総合力を発揮し、接戦に持ち込む野球で勝負していきたいと思っています。

ただ今、練習試合の相手をしていただけるチームを募集しています！ぜひ、事務局までご連絡ください！

事務局 福本 敬夫 ☎090-7139-8031



- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ〜ええ農
- 4 新しい庄原市斎場一部使用開始
- 6 行政相談週間
- 7 NHK公開収録観覧募集
- 8 物販拠点施設等リレーコラム
／安心・安全な毎日のために
- 9 母子保健だより
／子育て通信あそびっ子
- 10 健康広場
- 11 市政トピックス
- 12 カメラレポート
- 15 お知らせ

土づくりを念入りに
立派な野菜を作るためには、水はけや水持ちのよい、肥えた土が不可欠です。堆肥などの有機物を継続的に施用(完熟堆肥※1)・1アール当たり200キロ)し、石灰資材で土壌のpHを調節しましょう。

畑は清潔に
収穫後、前作の古い葉や残り株を集めて、焼却などをして害虫や病原菌の発生源を除去しましょう。

連作はしない
同じ種類の野菜(特にアブラナ科、ナス科)は連作を避け、土壌伝染性病害(根こぶ病、萎黄病、萎ちよう病など)を防ぎましょう。

厚まき(※2)、密植を避ける
苗が込み過ぎると、軟弱で病気にかなりやすくなり、害虫のすみかになります。間引きをして、株間を十分とり、日当たり、風通しをよくしましょう。

減農薬栽培をめざしましょう!!
野菜栽培で高品質、高収量を得るためには病害虫の防除が不可欠です。病害虫の防除には農薬散布が効果的ですが、健康面から農薬使用はできるだけ少なくしたいものです。

窒素肥料のやり過ぎは禁物
窒素のやり過ぎは、一見立派に見えても実は軟弱に育ち、病害虫に対する抵抗力が弱くなっています。

抵抗性の品種を選ぶ
品種改良が進み、病害虫に強い品種が出回るようになりました。病害虫に強い台木(接ぎ木の台にする木)を利用した接ぎ木苗を利用することで、農薬に頼る必要が低下します。

排水を良くし、乾燥時には水やりを
土の湿り過ぎは、根腐病などの原因になります。ほ場の周囲に溝を作って、速やかに排水できるようにしましょう。

害虫の被害は早期に処理
病害虫は早期発見しましょう。もし病気が発生したら、その株は早めに抜くか、株元をハサミで切ってほ場の外に速やかに持ち出し、焼却しましょう。

害虫は広からないうちに駆除
害虫の発生で大切なのは最初の1匹を見逃さないことです。繁殖する前に駆除しましょう。

農薬の使用は最小限に
どうしても農薬を必要とするときは、防除基準をしっかり守って、適期に適量散布をしましょう。

厚まき(※2)、密植を避ける
苗が込み過ぎると、軟弱で病気にかなりやすくなり、害虫のすみかになります。間引きをして、株間を十分とり、日当たり、風通しをよくしましょう。

減農薬栽培をめざしましょう!!
野菜栽培で高品質、高収量を得るためには病害虫の防除が不可欠です。病害虫の防除には農薬散布が効果的ですが、健康面から農薬使用はできるだけ少なくしたいものです。

窒素肥料のやり過ぎは禁物
窒素のやり過ぎは、一見立派に見えても実は軟弱に育ち、病害虫に対する抵抗力が弱くなっています。

抵抗性の品種を選ぶ
品種改良が進み、病害虫に強い品種が出回るようになりました。病害虫に強い台木(接ぎ木の台にする木)を利用した接ぎ木苗を利用することで、農薬に頼る必要が低下します。

排水を良くし、乾燥時には水やりを
土の湿り過ぎは、根腐病などの原因になります。ほ場の周囲に溝を作って、速やかに排水できるようにしましょう。

害虫の被害は早期に処理
病害虫は早期発見しましょう。もし病気が発生したら、その株は早めに抜くか、株元をハサミで切ってほ場の外に速やかに持ち出し、焼却しましょう。

害虫は広からないうちに駆除
害虫の発生で大切なのは最初の1匹を見逃さないことです。繁殖する前に駆除しましょう。

農薬の使用は最小限に
どうしても農薬を必要とするときは、防除基準をしっかり守って、適期に適量散布をしましょう。

地域で「生き生き」
獣害対策その一歩先へ!
地域おこし協力隊 草谷 夏枝

柵では防げない被害も止める!

先日、獣害対策のモデル畑がある本村野谷地区の定例会にお邪魔したときのことです。「ことしは夜に道路でイノシシに遭遇することが少なくなった」とのこと。うれしい報告でした。

実はこの地域では、獣害対策のモデル畑をつくってから、定例会や県主催の鳥獣講習会で勉強するだけでなく、仲間が自主的に行ってきただけです。

▼空き家や自宅の果樹や茂みの剪定
▼連携した花火による追い払い
▼柵の大規模点検

追い払いの連携は、花火の音が聞こえたら、時間差でロケット花火を発射するなど、工夫しているそうです。以前は道路を堂々と列をなして歩いていたイノシシも、偶然出会った車を避けるだけでは済まされず、地域から追い払われるのですから、イノシシにとっては「出勤しにくいところ」になってしまいました。

0824・73・1132

まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します!

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



国際ソロプチミスト庄原

活動内容 私たち「国際ソロプチミスト庄原」は、1988年(昭和63年)4月に発足し、地域に根差した奉仕活動を行っています。

活動内容は、国営備北丘陵公園で開催する春と秋のお茶席、12月1日のエイズデーに市内の商業施設や高等学校などで行うパンフレットの配布、庄原こどもミュージカルの支援などを行っています。そして、女性と女兒の生活向上を目指して顕彰事業にも携わっています。

昨年度認証30周年の節目を迎え、記念事業として、被爆ピアノコンサートの開催や市内小学校の図書購入費の寄付をしました。

随時、会員を募集しています!興味のある方は、ぜひお声掛けください。

ソロプチミストとは
女性と女兒の生活向上のために活動する、130の国と地域からなる女性の国際的なボランティア団体です。

問い合わせ
事務局(庄原商工会議所内) ☎0824-72-2121

市民活動団体登録をしませんか?
市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治振興係(☎0824-73-1209)まで。

なごみま★おジョット



半瀬 愛菜ちゃん(東城町)
H30年2月1日生まれ
父母より:笑顔いっぱい見せてくれる愛菜ちゃん!大家族に囲まれて元気にスクスク育ってね!

お子さんの写真を載せてみませんか?
3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、行政管理課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

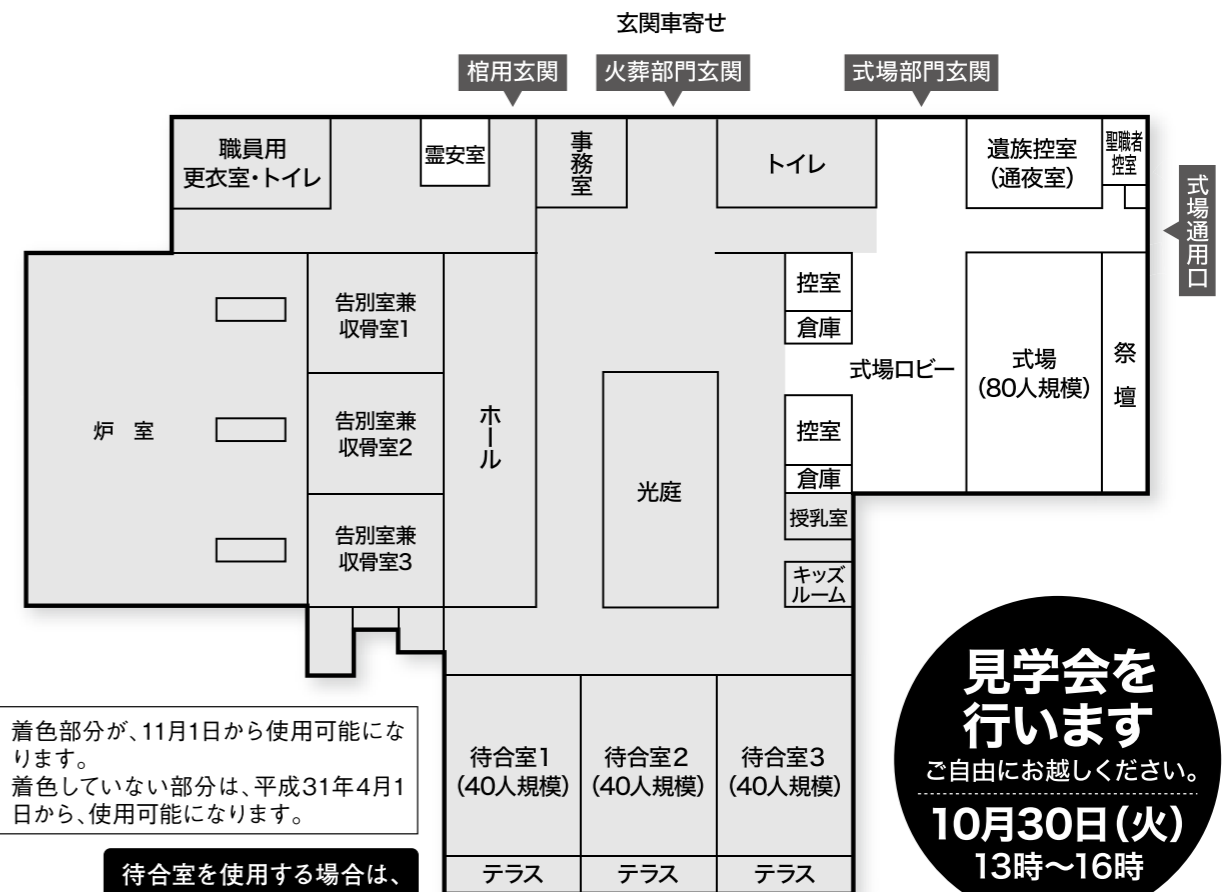
新しい庄原市斎場の一部を 使用開始します

市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154

市は、一木町にある庄原市斎場を、隣接する敷地に建て替えています。新しい施設は、火葬部門、待合部門、式場部門の3つの部門で構成されます。

11月1日から、新しい施設の火葬部門と待合部門が使用可能になりますので、使用手続きなどについてお知らせします。なお、市は、公募により、新しい施設の愛称を「和の丘」に決定しました。

庄原市斎場平面図



Q 待合室の使用時間はどうなりますか。

A 原則、3時間までとします。
なお、多くの方に利用していただけるよう、あらかじめ使用の時間帯を固定化し、1日当たり、最大5組の使用に設定します。

庄原市斎場の使用時間帯

区分	8		9		10		11		12		13		14		15		16		17		
	00	30	00	30	00	30	00	30	00	30	00	30	00	30	00	30	00	30	00	30	
時間帯1							火葬														
							待合室														
時間帯2							火葬														
							待合室														
時間帯3							火葬														
							待合室														
時間帯4													火葬								
													待合室								
時間帯5																					

Q 待合室の使用料金はいくらですか。

A 待合室の使用料金については、次のとおりです。

- 市民の死体で使用する場合 2,500円(1部屋、1時間当たり)
- 市民以外の死体で使用する場合 5,000円(1部屋、1時間当たり)

なお、市民の死体1体を火葬し、待合室を使用する場合の合計使用料は次のとおりです。

- ・火葬場使用料 13,200円×1体 = 13,200円
- ・待合室使用料 2,500円×1部屋×3時間 = 7,500円

合計使用料 20,700円

Q 待合室で飲食はできますか。

A 待合室は飲食可能です。火葬の間、待合室で食事をしながらお待ちいただけるようになります。なお、市は飲食業者のあっせんはできません。必要な方は各自で業者に依頼してください。

Q 駐車場はありますか。

A 普通車30台程度の駐車場があります。また、中型バスの乗り入れは可能です。なお、本年度中に、旧斎場の解体工事を行い、駐車場を拡大する予定です。

式場は平成31年4月1日から使用開始を予定しています。式場を含めた全館の詳細については、改めてお知らせします。

Q 使用手続きはどうなりますか。

A これまでと同様に、市民生活課または、各支所地域振興室(東城支所は市民生活室)で死亡届と併せて使用申請の手続きをお願いします。

【手続きの流れ】

- 1 死亡届書と併せて「斎場使用許可申請書」を提出してください。火葬の間、待合室を使用する場合は「庄原市斎場待合室使用許可申請書」も提出してください。
- 2 斎場使用料と待合室使用料を一緒にお支払いください。
- 3 「斎場使用許可証」「死体埋火葬許可証」「庄原市斎場待合室使用許可証」を交付しますので、使用する日に斎場へお持ちください。

NHKラジオ番組 「ふるさと自慢うた自慢」公開収録

ふるさと自慢 うた自慢

～観覧申し込みは11月15日(木)まで!～

生涯学習課社会教育係 ☎0824-73-1188

NHK広島放送局と市は、NHKラジオ番組「ふるさと自慢うた自慢」の公開収録を行います。ゲスト歌手をリーダーとする地域の男性・女性の各グループが、対抗でふるさとの自慢と歌を競うステージショーをお楽しみいただきます。

- 主催** NHK広島放送局、庄原市
- とき** 12月7日(金) 開場:17時・開演:17時40分・終演予定:20時10分
- ところ** 庄原市民会館(西本町二丁目17-15) ☎0824-72-4242
- 出演** [ゲスト] 大月みやこ、地元出演者のみなさん 他
[司会] 塩澤大輔アナウンサー
- 放送予定** 平成31年1月30日(水)20時5分～21時55分
(ラジオ第1/全国・国際放送)

観覧をご希望の方は、次の要領でお申し込みください

※入場は無料ですが、入場整理券(1枚で2人入場可)が必要です。

【申し込み】 郵便往復はがきに必要事項を明記してお申し込みください。

【記入事項】 《往信用裏面》①郵便番号 ②住所 ③名前 ④電話番号
《返信用表面》①郵便番号 ②住所 ③名前

【あて先】 〒727-0013 庄原市西本町二丁目17-15 庄原市民会館
「ふるさと自慢うた自慢」係

【締め切り】 11月15日(木)必着

※1歳以上の方から入場整理券が必要です。

※応募多数の場合は抽選のうえ、当選・落選の結果を11月22日(木)ごろに発送します。

※消すことができるボールペンなどの使用はご遠慮ください。

※インターネットオークションなどでの転売を目的とした申し込みは固くお断りします。売買を目的とした申し込みであると判明した場合は抽選対象外とさせていただきます。

※ご応募の際にいただいた情報は、抽選結果の連絡のほか、NHKでは受信料のお願いに使用させていただきます。

- 問い合わせ 庄原市民会館 ☎0824-72-4242(8時30分～17時15分) ※12月28日(金)～1月4日(金)を除く
NHK広島放送局 ☎082-504-5112(平日:9時～19時、土日祝:9時30分～18時)



10月は浄化槽月間です 適正な維持管理をお願いします

浄化槽は、トイレや台所などから出る排水を微生物の働きによりきれいにし、川や海に放流しています。そのため、適正な維持管理が行われていないと、悪臭の発生や環境汚染の原因となります。浄化槽の正常な機能を維持し、きれいな水環境を守るために、浄化槽管理者は、保守点検(メンテナンス)、清掃、法定検査を行うよう法律で義務付けられています。

- ① **保守点検** 浄化槽の点検、調整や修理、消毒剤の補充を行います。
- ② **清掃** 浄化槽内に溜まった汚泥などの引き抜きや調整、機器類の洗浄を行います。
- ③ **法定検査** 浄化槽の使用開始から3～8カ月の間に1回、その後は1年に1回、広島県が指定した検査機関による法定検査を受けなければなりません。法定検査では、外観検査、水質検査、書類検査を行い、機能が正常に維持されているかを確認します。

※管理者の変更や浄化槽の廃止などがあった場合は、速やかに下水道課または各支所地域振興室・産業建設室に届け出てください。

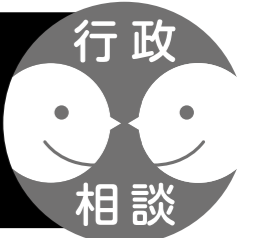
問い合わせ 下水道課管理係 ☎0824-73-1175

浄化槽は
きちんと使って
きれいな水に



10月15日(月)から10月21日(日)までは

「行政相談週間」です



市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154

行政相談ってなに?

あなたの毎日の暮らしの中で、国・県・市町村の仕事(行政)に関して、「こうしてもらいたい」「どうしたらよいか分からない」と思うことはありませんか?

- 例
- 道路に横断歩道がなくて危ないので設置してほしい
 - 国民年金や厚生年金保険の被保険者の資格要件や受給額を教えてください
 - 手続きや申請をどこにしたらよいか分からないので、教えてください



「行政相談」はこのような意見・要望・苦情を解決し、行政の改善につなげていく活動です。庄原市では、7人の行政相談委員が相談を受け付けています。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

私たち
行政相談委員が
ご相談を
お受けします!



「地域」
庄原

みよし かずひろ
三吉 和宏
① ☎0824-72-4837
② 毎月第3木曜日
(3月のみ22日(金))
13時～15時30分
③ 庄原市ふれあいセンター
☎0824-72-7120



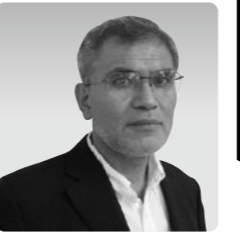
「地域」
西城

さくだ ゆりこ
作田 ユリコ
① ☎0824-82-3048
② 10月18日・12月20日・
2月21日
13時30分～15時30分
③ 西城支所
☎0824-82-2124



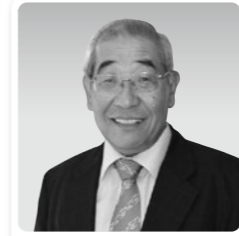
「地域」
東城

あかぎ としゆき
赤木 俊幸
① ☎08477-2-2305
② 11月15日・1月17日・
3月20日
13時30分～15時30分
③ 東城支所
☎08477-2-5121



「地域」
口和

うえ おか みのる
上岡 稔
① ☎0824-87-2868
② 11月30日・1月25日・
3月29日
13時30分～15時30分
③ 口和保健福祉センター
☎0824-89-2320



「地域」
高野

いの うえ きよのり
井上 清憲
① ☎0824-86-2732
② 10月9日・12月11日・
2月12日
13時～15時
③ 高野支所
☎0824-86-2115



「地域」
比和

わかばやし たかし
若林 隆志
① ☎0824-85-2698
② 10月18日・12月6日・
2月14日
13時30分～15時30分
③ 比和自治振興センター
☎0824-85-2600



「地域」
総領

あきやま よしはる
秋山 義治
① ☎0824-88-2217
② 毎月第2水曜日
9時～11時
③ 総領保健福祉センター
☎0824-88-3063

※都合により、日程を変更する場合がありますので、ご了承ください。
※定期相談日以外にもご相談いただけます。事前に行政相談委員へご連絡ください。

総務省でも行政相談を受け付けています

中国四国管区行政評価局(広島市中区上八丁堀6-30 ☎0570-090110〔行政苦情110番〕(注))にご相談ください。
(注) 1 PHSや一部IP電話などでは、電話が繋がらないことがあります。その場合は☎082-222-1100へおかけください。
(注) 2 総務省が実施している相談の電話は、相談内容の正確な把握のため録音されています。

このコーナーでは、食材をはじめとする地域資源を活用した産業振興や、市内外からの来訪者による交流促進などにより、市全体が活性化していくための拠点となる施設の魅力について、施設長自らのリレーコラム形式で紹介していきます。

観光振興課観光振興係 ☎0824・73・1179

vol.03
「東城のお宝がどっさり」
東城きんさい市

東城きんさい市は、平成7年にテナント1張りの青空市として開市し、平成11年からは現在の施設で運営を行っています。当初から生産者の顔が見える販売を行っており、今では当たり前になりましたが商品一つ一つに生産者を明記して販売しています。土・日曜日などには、生産者に店頭に出てもらい消費者との交流を図っています。施設の改修なども生産者が主体となって行い、自分たちの店舗との思いで運営しています。

東城町には、秋の帝釈峡の紅葉や、春の福寿草や東城三本桜など、美しい観光資源が豊富にあります。東城町にお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

(東城きんさい市代表 山本一守)



直売所に併設して店頭実演販売所「比婆」を整備し、施設の魅力を高めています。地元食材を使ったまんじゅうが人気ですが、地元の牛乳で

安心・安全な毎日のために

自宅の火災警報器を今すぐチェック!

平成18年6月に、住宅用火災警報器の設置が義務化されて10年余りが経過しました。

住宅用火災警報器は、電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感じしなくなることがあります。おむね10年を目安に、新しいものに交換しましょう。

また、まだ設置していないご家庭では、早期の設置をお願いします。

設置時期を調べるには?

住宅用火災警報器を設置したときに記入した「設置年月」または、本体に記載されている「製造年」を確認してください。



動作確認の方法!

ボタンを押す、またはひもを引いて動作を確認します。



秋の全国火災予防運動が始まります!

11月9日(金)から15日(木)までの間、全国各地で秋の全国火災予防運動が実施されます。

今年度の防火標語は「忘れてない? サイフにスマホに 火の確認」です。火災予防運動を契機に、防火意識を高めましょう。

暖房器具の取り扱いに注意しましょう!

これからの時季、使用が増える石油ストーブ・ファンヒーターなどの暖房器具を扱う上で、次のことに注意しましょう。

- ▼給油時は必ず消火しましょう。
- ▼カートリッジタンクのフタを確実に閉め、油漏れに注意しましょう。
- ▼石油ストーブなどの近くでは可燃性ガスなどが発生するスプレーは使用しないでください。
- ▼燃えやすいものをそばに置いたり、洗濯物を乾かしたりしないでください。
- ▼火をつけたままの外出や睡眠はしないでください。

母子保健

だより 親サークル 楽つ共の会

市内の子育てサークルなどご紹介⑥

保健医療課健康推進係 ☎0824・73・1255

皆さん、庄原市内の子育てサークルをご存知ですか。仲間づくりをし、悩みを相談し合うことで、不安になりがちな育児が少しでも楽しくなるかもしれません。本年度の母子保健だよりは、そのような仲間づくりの場である各地域の子育てサークルや育児広場をご紹介します!

東城 親サークル 楽つ共の会

このサークルは、保育所・小学校に通う子どもの保護者から、「昼間の育児からは離れたけど、子育ての悩みを話したり、一緒に楽しい時間を共有したりする場や仲間がいない」という声から始まりました。

クッキングやアロマ、親子でバーベキューなど、みんなで楽しみながらいろいろな活動をしています。11月には秋満喫!おでかけツアーを企画予定です。保育所・小学校に通う子どもの保護者であればどなたでも参加できます。



で、興味のある方はお気軽にご参加ください。

参加者の感想

◎ベビーサークルを卒業して子どもが保育所に行っても、母親同士つながれて安心です。

◎独りではできないことも、みんなまで活動することで体験できます。

◎仕事をしながらの活動のため不定期ですが、会ってみんなとおしゃべりできて心強いです。

◎使わなくなった衣類、育児グッズをリサイクルバザー活動としてベビーサークルに届けています。交流もでき、とても喜ばれています。

問い合わせ

東城子育て支援センター

(東城こどもの館内)

☎08477・2・0160

月々金曜日(祝日は除く)

9時30分~15時30分

子育て通信 あそびっ子

児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051



子育て支援センターは、子育て家庭や地域の皆さんが気軽に集い交流できる場です。子育てに関する相談・情報の提供・子育て家庭の友だち作りや交流の場の提供、子育てサークルの活動支援などを行っています。

帝釈子育て支援センター 帝釈じゃんぶ

東城町帝釈未渡2021 ☎08477・6・0505

開所日

【親子遊び教室】

●火・金曜日 10時~11時30分

【子育て相談】

●火・金曜日 13時~15時30分

●水曜日 10時~15時30分

子育てをする中で、夜泣きをする、よく転ぶ・ぶつかる、言葉が出ない、かんしゃくを起こす、動き回るなど、子どもについて気になることや心配なことがありますか? 帝釈子育て支援センター「帝釈じゃんぶ」では、子育て中(乳幼児期)の「お悩み相談」や「親子遊び教室」を行っています。



親子遊び教室では、親子で遊んだり、友達と一緒に遊んだりすることで、子どもは人との関わり方を経験し、親は発達年齢やその子に応じた声掛けのこつやポイントなどを得ていきます。また、「帝釈じゃんぶ」には、トランポリンやボールプールなど、さまざまな遊具があり、子どもたちは遊びながらバランス感覚を養ったり、力を調整することを学んだりします。

親子が楽しい時間を過ごす中で子どもの体と心が育ちます。また、保護者が独りで悩みを抱えず解決の糸口を見つければいいと思います。

スタッフ一同が寄り添っていきまますので、お気軽にご利用ください。

管財課

適正な公契約の推進を図る

庄原市公契約条例等検討委員会から検討結果報告



五百竹委員長から木山市長に報告書が手渡された

9月3日、庄原市公契約条例等検討委員会の五百竹宏明委員長から「公契約の条例及び制度に関する検討結果報告書」が木山耕三市長に手渡されました。庄原市公契約条例等検討委員会は、今後の庄原市における適正な公契約制度のあり方と公契約条例制定の必要性、実効性について幅広い観点から総合的に検証・検討するため、学識経験者や有識者5人の構成で、昨年8月に設置された委員会です。この報告書では、国・県・庄原市における公契約の実態把握、公契約関係者からの意見聴取やアンケート、先例地視察での調査・研究結果や、その調査結果をもとに7回にわたる委員会での議論された内容、検討の結果がまとめられています。市は、この報告を受け、公契約制度をさらに充実させる取り組みを進め、適正な公契約の推進を図ります。

生涯学習課

関係者で家庭教育について議論

家庭教育支援チーム設置に向けた意見交換会



参加者による意見交換

8月28日、田園文化センターで、家庭教育支援チーム設置に向けた意見交換会を開催し、22人が参加しました。「家庭教育」は、全ての教育の出発点といわれ、「生きる力」の資質や能力を身に付けていく上で、すべての子どもにとって重要なことです。しかし、近年、子育てに不安を抱える保護者の増加が社会的課題となっており、地域全体で子どもを育てる環境づくりが求められています。この意見交換会では、学校司書や読書ボランティアの方々や、読書活動を軸にどのような支援ができるか積極的に意見を出し合いました。今回出された意見やアイデアは、参加者同士のネットワークによって実現させ、家庭教育の支援につなげていきます。

観光振興課

地元産品などの販路拡大を支援

庄原市逸品づくり事業 商談会



各ブースで活発に商談が行われた

8月29日、庄原観光いちばん協議会は、逸品づくり事業で開発した地元産品などの販路拡大を支援することを目的に、広島市内の百貨店などを招き、商談会を開催しました。商談会では、20の事業者がブースを構え、バイヤーに商品の由来や特徴などを説明し、試食を勧めました。バイヤーからは「お歳暮などでは地産地消商品のニーズが高い。庄原は農産物が多いので、興味のある商品もいくつかあった」と「商談会以外にも庄原産品を作っている方と交流する機会があるといい」などの意見が寄せられました。生産者からは「広島市内の百貨店などの方と直接話ができて、とても参考になった。意見を元に商品のブラッシュアップにつなげたい」など、前向きな意見が多数寄せられました。今後も商談会などを開催し、庄原市の特産品の販路拡大に努めていきます。

自治定住課

庄原暮らしの魅力をPRし移住を呼びかけ

しょうばら移住定住フェア



好評を博した特産品販売

9月2日、安芸郡府中町のイオンモール広島府中で、本市への定住促進を目的に、しょうばら移住定住フェアを開催しました。移住希望者の多様なニーズに対応するべく、就業や就農、住まい、教育や医療を含む子育てに関する情報を即時に得てもらえるよう、関連部署の職員が連携して移住を呼びかけました。当日は約650人が会場に訪れ、庄原への移住者の声や庄原暮らしに関するQ&Aを掲示したパネル展示、子育て世帯向けのキッズコーナー、道の駅たかのによる出張販売などを楽しみ、本市の魅力に触れました。当日行った本市への移住に関する意識調査では、139人の方にご協力いただきました。調査の結果、田舎暮らしを望む方が過半数以上いる一方、就業や医療環境、利便性に不安を持つ方が多いことが分かりました。これらのご意見や調査結果は、情報発信を含め、今後の定住施策の展開に生かしていきます。

健康広場

知ってください、骨粗しょう症のこと



庄原赤十字病院

骨粗しょう症 リエゾンサービスチーム

骨粗しょう症とは骨の量が減ってもろくなり、折れやすくなる病気です。患者数は全国で約1300万人(男性は300万人、女性は1千万人)といわれており、50歳以上の女性の4人に1人は骨粗しょう症になっています。早期の段階では自覚症状はありませんが、進行すると身長が縮んだり、腰が曲がったり、背中や腰の痛みを訴えるようになります。また、荷物を持ち上げる・座るなどの何気ない動作が骨折を引き起こし、場合によっては寝たきりや認知症につながることもあります。「年だから仕方がない」と思うのではなく、自分の骨の状態を知り、予防や治療を積極的に行うことが大切です。

骨粗しょう症の原因として、カルシウムの摂取不足、女性ホルモンの欠乏、加齢による骨量の減少などが挙げられます。予防策として ①食事、②運動、③日光浴 が重要であるといわれています。



1 食事

食事からカルシウム、ビタミンD、ビタミンKなどの骨の健康に大切な栄養素を積極的に取りましょう。



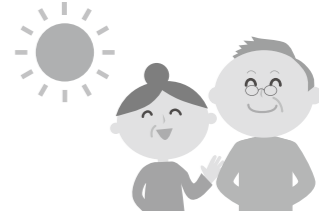
2 運動

運動は骨に負荷をかけて骨密度の低下を防ぎ、骨を強くします。また筋肉を鍛えることで、転びにくくなり、骨折を予防できます。



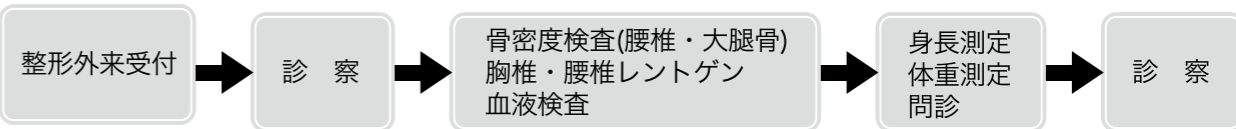
3 日光浴

ビタミンDは丈夫な骨を作るカルシウムの吸収を促し、骨の形成を助けるビタミンです。魚類やキノコ類に豊富に含まれている栄養素で、日光浴によって増やすことができます。



庄原赤十字病院では骨粗しょう症の予防・早期発見をするために骨粗しょう症リエゾンサービスチームを立ち上げています。リエゾンとは「連絡係」と訳され、診療におけるコーディネーターの役割を意味する言葉です。このチームは日本骨粗しょう症学会認定の医師や「骨粗しょう症マネージャー」という専門のスタッフ7人(看護師3人、薬剤師2人、放射線技師2人)と、理学療法士や管理栄養士などで構成されています。また当院には骨の状態を精密に測定できる医療機器もあります。まずは当院整形外科(電話0824-72-3111)、またはかかりつけ医師へお気軽にご相談ください。

庄原赤十字病院での骨粗しょう症検査の流れ



看護師による生活指導、薬剤師による服薬指導、理学療法士による運動療法や栄養士による栄養指導なども必要に応じて行っています。

今月の「健康標語」入選作品 入賞 「ふり返ろう 自分が食べる おやつ の量」 定丸 航 (健康標語は高血圧予防と糖尿病予防のための標語です)



過去の歴史を学び、後世へ伝える

高野平和の集い並びに追悼碑前祭・9/2

No.5

第18回目となる「高野平和の集い並びに追悼碑前祭」が高暮ダム朝鮮人追悼碑前で開催されました。この集いは高暮自治会の主催により、高暮ダム建設に伴う過酷な工事で犠牲となった朝鮮人の冥福を祈り、平和の尊さについて考えるため毎年開催されています。

当日は高暮地区の住民や広島朝鮮初中高級学校の生徒、県内の高校生など約60人が参加し、献花、高校生有志による民謡「アリラン」合唱のほか、元中学校教諭四車ユキコさんの紙芝居による解説がありました。

高暮自治会の草谷末広さんは「この集いが平和・人権の情報発信となるよう今後も続けていきたい」と話していました。



▲平和宣言をする学生

子どもたちが稲刈りにチャレンジ

比和っ子田稲刈り・9/6

No.7

比和町内にある「比和っ子田」で、比和小の5・6年生13人が稲刈りを行いました。この稲刈りは、食育の一環で毎年行われており、児童は機械を使わない田植えや稲刈りを体験した後、自分たちで収穫したもち米を調理して食べます。

5月の田植えから4カ月。子どもたちはこの日をとても楽しみにしていたようで、やる気に満ちていました。作業が進むにつれて、子どもたちはだんだんと鎌の使い方などのコツを掴んでいき、みんなで協力しながら楽しそうに刈り取りをしていました。

稲刈りを終えた児童は、「12月のおこわ作りが今から楽しみ。早く食べたい」と話していました。



▲鎌を使って稲刈りを行った

夏休みの思い出

スイーツ・工作・料理教室・7/26・8/7・8/21・8/29

No.4

総領自治振興センターで、総領放課後子供教室スイーツ・工作・料理教室が開催され、同教室の児童が参加しました。

スイーツ教室では、町内在住の手島亜希さんを講師に迎え、「抹茶ラテ」と「きなこ飴」作り挑戦しました。工作教室では、牛乳パックやペットボトルを利用した「フリスビー」と「空気砲」を作り、手作り遊び楽しさを味わいました。料理教室では、包丁の持ち方、野菜の切り方や栄養について学習しました。

夏休み期間中、児童たちはさまざまな体験活動を行い、楽しい夏の思い出となりました。



▲きなこ飴作りでは重さを図りながら蜂蜜をきなこに落としました

モデル地区として交通安全を推進

交通安全教室・8/28

No.6

西城球技場で、西城地区高齢者交通安全モデル地区活動推進協議会による交通安全教室が開催され、西城地区老人クラブ連合会の会員が受講し、交通事故から身を守る方法を学びました。

この活動は、住民主体で計画的かつ効果的な交通安全活動を推進することで、高齢者の交通事故防止を図ることを目的とするもので、平成30年から約2年間、西城地域がモデル地区に選ばれています。

今回の活動では、講師に庄原警察署交通課長、西城交番長、八鉾駐在所長などが招かれ、夜間における反射材の効果検証、パトカーを用いたハイビームとロービームの違いの確認、歩行者の姿が突然見えなくなる蒸発現象などの説明が行われました。



▲夜間に屋外で見え方などの説明が行われた

「庄原のいいところ」広めたい!

庄原中学校2年生によるプレゼンテーション・9/21

No.1

庄原中学校の2年生が、修学旅行で訪れる京都市で庄原のPRを行う活動「庄原いいところ広め隊」に取り組んでいます。この取り組みは、生徒たちがふるさと庄原の魅力を再認識し、自らがその魅力を広く発信することを通じて、地域への愛着と誇りを育むことを目的としています。

生徒たちはこれまで、市内のおすすめスポットやイベント、比婆牛など地元のグルメの情報に加え、庄原中学校での学校生活を、写真もふんだんに用いてまとめたパンフレットを作成してきました。このたび、その原案がまとまったことから、観光やまちづくり業務を担当する市職員に対して、パンフレットを使ってのプレゼンテーションを実践しました。説明する生徒の多くは、終始緊張した面持ちでしたが、自ら調べた庄原の魅力や学校の紹介をしっかりと自分の言葉で語り、市職員からのアドバイスを熱心に書き留めていました。

修学旅行での活動では、外国人の方向けに英訳したパンフレットも活用し、京都のまちなかで観光客や道行く方に生徒自身が声をかけて、プレゼンテーションに挑戦する予定です。

生徒は、「パンフレットばかりを見て、相手の目をみて言うことができなかった。本番では相手の目をみてPRしたい」と話しました。



▲修学旅行での活動の予行演習を兼ねてプレゼンテーション



▲生徒たちが作成したパンフレット

交通事故防止などを呼びかける

秋の全国交通安全運動 東城大会・9/21

No.3

市役所東城支所の駐車場で、「秋の全国交通安全運動 東城大会」が開催されました。この大会は、東城交通安全協会の主催で、毎年春と秋の交通安全運動期間中に、子どもと高齢者の交通事故防止、飲酒運転の根絶などを呼びかけるために開催されています。

大会では東城保育所年中組の皆さんが元気いっぱいの踊りを披露し、交通安全宣言で来場者に交通安全を呼びかけました。また、自動ブレーキシステムなどを搭載したサポートカーの試乗会も行われ、来場者は自動車の最新の安全機能を実感し、驚いていました。

東城交番の佐々木征一係長は「最近では駐車場内での事故が多い。周りをよく見て安全確認をしてください」と呼びかけました。



▲自動ブレーキ搭載車の試乗会の様子

地域の安全・安心を目指して

平成30年7月豪雨災害「検証会議」・8/29

No.2

口和自治振興区を中心に、自治会、消防団、社協、民生委員などが、災害に強い地域を目指して、平成30年7月豪雨災害の「検証会議」を行いました。

会議では、「一人暮らしの方や高齢者世帯など心配な家庭に避難するための支援や声掛けをした」「炊き出しを行った」などの報告があったほか、「消防団が積極的に活動してくれて心強かった」「他人に迷惑をかけたくないという理由から避難をためらう高齢者もいた」「各団体が避難支援に取り組んだが、役割の確認や情報共有ができず苦労した」などの感想や課題などが挙げられました。

今後、これらの意見を集約し、同自治振興区が災害時の対応方法について検討していきます。



▲検証会議の様子



あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
お困りごとなど、
お気軽にご相談を



※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ	
定期巡回 児童相談	庄原 11月15日(木)10時~16時	児童福祉課あんしん支援係	広島県北部こども家庭センターによる相談。 1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051	
	東城 11月8日(木)10時~16時	東城支所			東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
人権相談	庄原 11月6日(火)・20日(火) 13時30分~16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572	
	東城 11月1日(木)13時30分~15時30分	東城ふれあいセンター			
	総領 11月14日(水)9時~11時	総領保健福祉センター			
行政相談	庄原 11月15日(木)13時~15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154	
	東城 11月15日(木)13時30分~15時30分	東城支所			東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
	総領 11月14日(水)9時~11時	総領保健福祉センター			総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	庄原 11月16日(金)13時~16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214	
	西城 11月2日(金)13時~16時	西城自治振興センター			
生活安全相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~15時45分	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244	
		東城支所市民生活係			東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~15時45分	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243	
消費生活相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154	
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183	
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」11月6日(火)・20日(火) 13時30分~15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165	
	西城 「コスモスカフェ」 11月1日(木)13時30分~15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)			西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 10月23日(火)13時30分~15時	東城支所			東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
身体障害者補装具判定会	肢体 11月15日(木)13時~14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210	
心の健康相談	10月16日(火)、11月20日(火) 13時~14時30分	広島県北部保健所 (広島県三次庁舎第3庁舎) 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185	
障害者相談員による定期相談会	庄原 11月12日(月)13時30分~15時30分	庄原市ふれあいセンター	身体	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210	
	比和 12月4日(火)9時30分~12時	比和ふれあいセンター	身体・知的		

母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	11月5日(月)・19日(月)9時~17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
育児相談	11月13日(火)10時~12時	庄原ひだまり広場 (JR備後庄原駅舎内)	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)

庄原市内にある道の駅などが連携

庄原いっぴんまるしえ・9/1

No.8

庄原市道の駅等連絡協議会は、食彩館しょうばらゆめさくらを会場に、「庄原いっぴんまるしえ」を開催しました。

このイベントは、市内にある6つの交流拠点施設(食彩館しょうばらゆめさくら、道の駅遊YOUさろん東城、東城きんさい市、モーモー物産館、道の駅たかの、道の駅リストア・ステーション)がそれぞれの施設のオリジナル商品を提供し、にぎわいの創出と、各店舗の魅力などをPRすることを目的としています。

当日は高野りんごのアップルパイや、地産の昆布巻、ロースステーキ、シフォンケーキ、唐辛子など、各施設のオリジナルグルメや銘菓が並び、市内外から約1,500人が来場しました。また、会場となったゆめさくらでは、館内の2店舗(米麦工房、ミルクファーム)がコラボレーションした「シューアイス」の販売を行うなど、イベントを盛り上げました。

庄原市道の駅等連絡協議会では、今後もこうした連携イベントを通じて「グルメのまち庄原」および各店舗の魅力をもPRしていきます。



▲屋内の会場の様子



▲屋外の会場の様子

民泊による交流で地域を元気に!

民泊シンポジウム&民泊受入家庭交流会・9/8

No.9

庄原市さとやま体験交流協議会は、庄原市ふれあいセンターで、民泊シンポジウムを開催し、市内外から約80人が参加しました。

シンポジウムでは、庄原市が平成28年度から受け入れを行っている民泊による修学旅行をテーマとして、株式会社体験教育企画の藤澤安良さんを講師に基調講演が行われたほか、庄原市に先行して民泊を受け入れている大崎上島町・江田島市・安芸太田町の受け入れ家庭の方をパネリストとして招き、庄原市の受け入れ家庭の方も交えたパネルディスカッションを実施しました。

パネルディスカッションではそれぞれの地域での民泊受け入れについて紹介され、各地域の受け入れ家庭の方が民泊に込めた思いや、訪れた子どもたちとの温かい交流や涙の別れ、民泊を通じて地域で交流の輪が広がったことなど、実際の体験談を交えながら議論が行われました。また、受け入れ家庭の方が特に不安に感じている子どもたちへの食事や滞在中の過ごし方については、受け入れ家庭同士で料理教室を開いてみんなで食事のメニューを出し合うことや、畑がない家庭でも近所の畑を借りて農作業をするなど、受け入れ家庭の負担を少なくして楽しみながら受け入れる工夫などが紹介されました。

シンポジウム終了後は会場を庄原グランドホテルに移して民泊受入家庭交流会が行われ、シンポジウムのパネリストと参加者が交流を深めました。参加者は普段接することのない地域の受け入れ家庭の方と交流しながら、積極的に意見交換や質問をする姿が見られ、庄原市の受け入れ家庭の方にとって、交流を深めると同時に新たな知識や情報を得られる貴重な機会となりました。



▲民泊シンポジウムの様子

催し

カラダ・ココロ
すこやかフェスタ

病気になったり持病が重症化したりすることを予防し、いつまでも元気に過ごすため、自分自身の健康について考えてみませんか？

会場では、健康チェックや認知症チェックをはじめ、健康に関するパネル展示や地産地消のバザーが楽しめます。また、「糖尿病について」と題しての講演を予定しています。みんなで健康づくりの輪を広げましょう！なお、当日は「世界糖尿病デー・ブルーライトアップイベント2018」が同時開催されます。

お問い合わせ
保健医療課国保年金係
☎0824・73・1158

新！ご当地グルメキャン
ペーン2018

庄原観光いちばん協議会では、12月16日(日)まで、「新！ご当地グルメキャンペーン2018」を実施します。

昨年度は、「庄原市を訪れて食べてみたい」と思える、地元農畜産物を使った庄原ならではの「おいしい食」の開発に取り組み、新ご当地グルメとして「庄原やさい寿司御膳」と「比婆牛丼」のメニューを開発しました。

本年度は、昨年度開発した「新ご当地グルメ」のキャンペーンを開催します。期間中、新ご当地グルメを食べてアンケートに答えた方、または写真をSNS（インスタグラム）へ投稿した方の中から、抽選で20人に比婆牛（5千円相当）をプレゼントします。キャンペーンのリーフレットは市内物販拠点施設や観光施設など



ふれあい東城まつり

東城の秋を楽しむ祭りで、初日は地域の方や団体が芸能などを披露する「ふれあいステージ」を開催。2日目は特産品などの販売や各種団体の作品展示、ちびっこ相撲のほか、書道パフォーマンスや比婆荒神楽子ども神楽塾などのステージが祭りを盛り上げます。

とき 10月13日(土)・14日(日)
ところ 東城小学校グラウンド、東城文化ホールほか
問い合わせ ふれあい東城まつり実行委員会（東城支所産業建設室内）
☎08477・2・5008

東城まちなみぶらり散歩
ギャラリー

城下町の風情を残す東城のまちなみ約600メートルが、期間限定のギャラリーになります。商店や民家には各家に伝わるお宝や絵画、手芸品などが並び、町角には茶屋が開かれます。のんびり、ゆっくり、歴史や文化、出合いにふれる秋のひとときをお楽しみください。

とき 11月1日(木)～5日(日) 10時～16時

で配布しています。庄原の秋のグルメを食べに各店舗へお出かけください。

お問い合わせ 庄原観光いちばん協議会（事務局 観光振興課）
☎0824・73・1179

「新米フェア2018秋」
開催

庄原市道の駅等連絡協議会では、各施設において期間中に「新米」をテーマにしたさまざまなイベントを開催しています。

レストランで一定金額以上の飲食をした人や、特産店などで一定金額以上の買い物をした人には、抽選で新米などのプレゼントが当たります。秋の行楽シーズンに、市内各物販拠点施設へお出掛けください。

とき 11月4日(日)まで
ところ 市内物販拠点施設（道の駅リストア・ステーション、道の駅遊YOUさろん東城、道の駅たかの、口和モーモイ物産館、東城きんさい市、食彩館しようばらゆめさくら）
お問い合わせ 庄原市道の駅等連絡協議会・庄原観光いちばん協議会（事務局 観光振興課）
☎0824・73・1179

アンサンブルの演奏のほか、各種団体のステージショーも開催します。

とき 11月4日(日) 10時～15時
ところ 帝釈自治振興センター

お問い合わせ 帝釈地域活性化イベント実行委員会（帝釈自治振興センター内）
☎08477・6・0055

平成30年度
庄原市教育フォーラム

本年度のテーマは「庄原の未来」です。庄原市のこれからの教育を一緒に考えましょう。ぜひ、児童生徒の学びの姿を見に来てください。

とき 10月28日(日) 13時～12時30分受け付け開始
ところ 庄原市民会館

内容 ●小学生による合唱発表（東城小学校5年生児童）
●中学生による提案発表（市内中学生）
●藤原和博さんによる講演「10年後、君に仕事はあるのか？」
お問い合わせ 教育指導課指導係
☎0824・73・1184

グランプリ・アンサンブル2018

恒例となったグランプリコンサート。毎年、大阪国際室内楽コンクール&フェスタで優勝したグループを招いているコンサートです。今回は、コンクール第2部門（管楽アンサンブル）で優勝したサクソフォン四重奏団のクワチュオー・ザイル・ザイル（フランス）を招いて開催します。

2015年に結成された若きアンサンブルは既に世界各地で数多くの音楽祭に出演しています。なかでも、2017年の第9回大阪国際室内楽コンクールに優勝したことで、国際舞台での活躍が注目されることとなりました。豊かな感受性と強い探求心、そしてサクソフォンをよる多くの人へ広めたいという思いが、このアンサンブルを結び付けています。



前売り券販売所
庄原市民会館、ジョイフル、ザ・ビッグ庄原店、食彩館しようばらゆめさくら、ウイール西城、東城自治振興センター
お問い合わせ
庄原市民会館
☎0824・72・4242
生涯学習課社会教育係
☎0824・73・1188

県立広島大学市民公開講座（後期）「平成をふりかえる」

回	日時	演題	教室	講師
1	11月1日(木) 13時～14時30分	生活基盤としての環境の変化～災害の時代～	2101	生命環境学部 西村 和之 教授
2	11月8日(木) 13時～14時30分	教育への不信と改革の時代		生命環境学部 藤井 宣彰 准教授
3	11月14日(水) 13時～14時30分	庄原生活を考える		県立広島大学 学部生・大学院生
4	11月21日(水) 13時～14時30分	庄原の農業～平成を振り返って～		生命環境学部 甲村浩之 准教授

※3回以上講座を受講した方には修了証を交付します。

●ところ 県立広島大学庄原キャンパス
●定員 80人
●申し込み・問い合わせ
生涯学習課社会教育係 ☎0824-73-1188 FAX 0824-73-1254
メール syogai-syakai@city.shobara.lg.jp

庄原市リサイクルフェスタ

市内の各小中学生から応募のあった「環境と健康のボスター・標語」の表彰式、家庭での省エネの方法についてアドバイザーがもらえるコーナー、省エネ商品の展示紹介など、環境をテーマにしたイベントが盛りだくさんです。また、粗大ごみとして出された自転車や家具などの展示即売会もありますので、ぜひ掘り出し物を探しにおいでください。この機会に、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の取り組みや地球温暖化などの環境問題について、楽しく学んでみませんか。

とき 11月10日(土) 10時～14時
ところ リサイクルプラザ
問い合わせ 環境政策課環境政策係
☎0824・72・1398

東城人権講演会
東城中学校教育講演会
庄原市男女共同参画地域講座

とき 10月27日(土) 13時30分～14時30分
ところ 東城文化ホール
講師 うみみさん(シンガーソングライター)

生涯学習課社会教育係
☎0824・73・1188



絵本原画展&講演会

絵本作家ふくだいわおさんによる絵本作品「ママはしらないの?」の原画展と「私の絵本の創り方」と題した講演会を開催します。ふくだいわお先生の世界をぜひご堪能ください

●絵本原画展
「ママは しらないの?」
とき 10月20日(土)～26日(金) 9時～16時
ところ 東城自治振興センター

●講演会「私の絵本の創り方」
とき 10月24日(水) 14時～(おおむね1時間程度)
ところ 栗田小学校
問い合わせ 東城教育室
☎08477・2・5111

浦田 理恵さん(2012年ロンドンパラリンピックゴールボール金メダリスト)
演題 「自分らしくキラキラ生きる」
講師プロフィール
2012年ロンドンパラリンピックゴールボール金メダリスト。

20歳の時に急激に視力が低下し、「網膜色素変性症」と判明。26歳の時に国立福岡視力障害センターに入所し、ゴールボールに出合い競技を始める。

2012年ロンドンパラリンピックでは、日本史上初となる団体競技での金メダルを獲得。現在は2020年東京パラリンピックでの金メダル獲得へ向けさらなる挑戦を続けている。

とき 11月19日(月) 19時～20時30分
ところ 比和自治振興センター
講師 うみみさん(シンガーソングライター)

比和人権講演会

東城支所市民生活室
☎08477・2・5121

第52回庄原市西城町美展

絵画・書・工芸・写真・生け花などの美術展覧会。保育所園児や小・中・高校生の作品も展示します。

とき 10月13日(土)～15日(月) 9時～18時
※初日オープニングセレモニー9時30分開始
※最終日は12時まで
ところ・問い合わせ 西城自治振興センター
☎0824・82・2175

募集

広島県立農業技術高等学校 学生募集

本校は農業・農村の担い手育成を目標とした2年制の専修学校で、農業の実践学習を中心に、農業の専門的な知識や技術、経営管理能力の養成をしています。このたび、平成31年4月入学の学生を募集します。

●園芸課程(野菜・花き、落葉果樹の2コース)
●畜産課程(肉用牛コース)
修業年限 2年
入学資格

演題 「あなたに会えてよかった」ころころにみえる癒しの「ハーモニー」
講師プロフィール
幼少の頃から歌手を夢見ていたが、極度の絶対音感のために周囲から変わり者の目で見られ、初めて自分とは人とは違うことに気付く。その後、事故で頸椎を損傷し全身に障害を持つ身となる。

友人の誘いで音楽部を見学したことがきっかけとなり現在は作曲活動を行いながら全国で歌手活動を行う。

とき 11月3日(土・祝) 10時30分～14時
ところ 広島県立三次高等技術専門校(三次市十日市南六丁目14・1)
内容 自動車整備科・溶接加工科・建築科・介護サービス科の実習場公開や体験コーナー/スタンプリリーで粗品をゲット!/実習作品・紙太鼓などの即売や飲食物バザー/芋掘り・積み木大会・働く車の展示

県立三次高等技術専門校 技能祭

とき 11月3日(土・祝) 10時30分～14時
ところ 広島県立三次高等技術専門校(三次市十日市南六丁目14・1)

将来農業に従事しようとする者、農業・農村の担い手を目指す者で、高卒または、同等以上の学力のある者。
授業料(平成30年度) 年額11万8800円
学生費(平成30年度) 年額12万7200円
試験日程
【一般入試(前期)】
願書受付期間 11月15日(木)～12月6日(木)
試験日 12月20日(木)
【一般入試(後期)】
願書受付期間 平成31年1月31日(木)～2月19日(火)
試験日 平成31年2月27日(木)
【社会人特別入試】
願書受付期間 10月1日(月)～12月6日(木)
試験日 12月20日(木)
問い合わせ 広島県立農業技術大学校教務課
☎0824・72・0094
メール ngdkyoumu@pref.hirosima.lg.jp

三次高等技術専門校 4月入校生募集
広島県立三次高等技術専門校では、平成31年4月入校生を募集します。

示などの子ども向けイベント
問い合わせ 広島県立三次高等技術専門校
☎0824・62・3439

映画上映会 「リメンバリー・ミー」

陽気でカラフルな死者の国を舞台に、家族の絆を描いた感動と音楽に満ちたファンタジー・アドベンチャー作品。「トイ・ストーリー3」の監督が贈る、ディズニー/ピクサーの大ヒットの長編アニメです。

とき 11月11日(日) ①10時30分上映(10時開場) ②14時上映(13時30分開場)
ところ 庄原市民会館

入場料(全席自由) 一般千円、3歳～高校生800円※友の会会員の方は庄原市民会館での購入に限り10%割引(当日券 大人1200円、60歳以上千円、3歳～高校生千円)
チケット販売所 庄原市民会館、食彩館しょうばらゆめさくら、ジョイフル、ザ・ビッグ庄原店、ウイイレ西城、東城自治振興センター、道の駅たかの

問い合わせ 庄原市民会館
☎0824・72・4242

募集訓練科

●自動車整備科(2年間・高卒見込みの者)
●溶接加工科(1年間)
●建築科(1年間)
●介護サービス科(6カ月間)
※見学はいつでもできます。希望の方は事前に連絡をしてください。
応募対象者 平成30年度の卒業生または卒業見込みの者
応募受付期間 9月25日(火)～10月31日(木)
※選考日、選考内容、合格発表日などについてはお問い合わせください。
問い合わせ 広島県立三次高等技術専門校
☎0824・62・3439

県営住宅入居者募集

庄原市内の県営住宅のうち、新たに空き家が生じた住宅の入居者を募集します。
受付期間 10月23日(火)～25日(木)
※最終日消印有効
受付時間 8時30分～17時
問い合わせ・申し込み 広島県ビルメンテナンス協同組合 県営住宅管理グループ(三次市十日市中二丁目3・36 向田ビル1階)
☎0824・62・6575

2つのジャンボ同時発売!! ハロウィンジャンボ 1億円 1千万円
10月1日自発売!
2018年新市町村振興室くじ
発売期間:10月1日(月)～10月23日(火) 抽せん日:10月30日(火)
1等賞金300万円
※ハロウィンジャンボ1等賞金合計5億円(1等3億円/抽せん1億円)
※ハロウィンジャンボ2等賞金合計5億円(1等3万円/抽せん1万円)
このくじの収益金は指定の県立小中学校や児童館、高齢化対策などに地域住民の福祉向上のために使われます。

自衛官募集 ～平和を仕事にする～
広島県本部 検索
募集項目 陸上自衛隊高等工科学校生徒(推薦) 陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般) 自衛官候補生
応募資格 中卒(見込み含む)17歳未満の男子 中卒(見込み含む)18歳未満の男子 18歳以上27歳未満の男子
受付期間 11月1日(木)～11月30日(金) 11月1日(木)～平成31年1月7日(月) 随時
試験期日 平成31年1月5日(土)～7日(月)のいずれか1日を指定 1次試験:平成31年1月19日(土) 2次試験:平成31年2月2日(土) 受付時にお知らせします
※詳しくは、自衛隊広島地方協力本部ホームページをご覧ください。☎0824-62-0350

国営備北丘陵公園
だより



備北コスモスピクニック開催中!

10月21日(日)まで毎日開園!

無料入園日: 10月7日(日)・14日(日)

無料入園日・年間パスポート加入者(大型を除く)は駐車料無料

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
(http://www.bihoku-park.go.jp/)

コスモス



コスモスの切り花体験



NAVVA・1フェスタ



コスモスの切り花体験
(1人10本まで)

コスモスの切り花体験
とき 10月13日(土)・14日(日)
13時～15時
ところ 花の広場
参加費 無料
定員 一日200人

FLOWERワークショップ
花の広場でワークショップを開催します。
とき 10月13日(土)・14日(日)両日開催
内容 フラワーアロマキャンドル、メイジシンボトルフラワーアレンジ、革の小物づくり、多肉デスキレット
とき 10月14日(日)のみ開催
内容 クラッシュキャンドルとレジンのアクセサリー
※両日とも10時～17時、受け付けは16時まで
ところ 花の広場
参加費 有料

NAVVA・1フェスタ
きのこ観察会、きのこ料理、きのこグッズ作りや販売を通じて、きのこの楽しさを体験!ゲストにきのこ芸人のきのこマイスター加藤アプリ君とクラドメタちゃんを迎え、きのこ森のつながりを学び、食すイベントです。
とき 10月14日(日)
10時～16時
ところ 里山の駅 庄原 ぶらり

第18回「ふもまつり」
ポニーなどの乗馬体験や動物ふれあい広場、パトカーや白バイの試乗体験、子ども服のリサイクル広場、体験コーナーなどイベント盛りだくさん!
とき 10月21日(日)
10時～14時
ところ 里山の駅 庄原 ぶらり
※期間中のイベントなどは、電話または公園ホームページでご確認ください。

約210万本の秋の花々が咲いています。
花の広場いっぱい咲き誇るコスモスとケイトウ、花の広場付近のジニアなどの秋の花々をご覧ください。
※天候によって開花状況が変わることがあります。

FLOWERワークショップ
花の広場でワークショップを開催します。
とき 10月13日(土)・14日(日)両日開催
内容 フラワーアロマキャンドル、メイジシンボトルフラワーアレンジ、革の小物づくり、多肉デスキレット
とき 10月14日(日)のみ開催
内容 クラッシュキャンドルとレジンのアクセサリー
※両日とも10時～17時、受け付けは16時まで
ところ 花の広場
参加費 有料

NAVVA・1フェスタ
きのこ観察会、きのこ料理、きのこグッズ作りや販売を通じて、きのこの楽しさを体験!ゲストにきのこ芸人のきのこマイスター加藤アプリ君とクラドメタちゃんを迎え、きのこ森のつながりを学び、食すイベントです。
とき 10月14日(日)
10時～16時
ところ 里山の駅 庄原 ぶらり

第18回「ふもまつり」
ポニーなどの乗馬体験や動物ふれあい広場、パトカーや白バイの試乗体験、子ども服のリサイクル広場、体験コーナーなどイベント盛りだくさん!
とき 10月21日(日)
10時～14時
ところ 里山の駅 庄原 ぶらり
※期間中のイベントなどは、電話または公園ホームページでご確認ください。

国有林の森林計画に関する地域懇談会参加者募集

林野庁近畿中国森林管理局では、災害に強い森林作り、良質な水の安定供給など、国民の生命・財産の保護や、豊かな生活水準の維持向上を目標として、国有林を管理しています。このたび、江の川上流森林計画区における森林計画の策定に当たり、計画区内の国有林について、国民からのニーズや意見、要望を聞くための地域懇談会を開催します。懇談会での意見などは、2020年4月から5年間の次期計画策定の参考にします。

とき 10月25日(木)
10時～12時
※9時30分開場
ところ 十日市コミュニティセンター(三次市十日市南一丁目2-18)
募集対象 庄原市・三次市・安芸高田市在住の方または当該森林計画区内の国有林事業に関心のある方
応募期間 10月18日(木)17時必着
応募方法 地域懇談会参加申込書に必要な事項を記入し、郵便、FAXまたはメールで申し込みください

問い合わせ・申し込み

近畿中国森林管理局広島北部森林管理署
☎050-3160-1000
メール ke_hokubu@maff.go.jp
FAX0824-62-2156
ホームページ http://www.hokubu.maff.go.jp/kinki/hiroshimakubu/

その他

育児・介護休業制度の紹介

家族の介護を行う労働者の仕事と介護の両立を支援する制度として、「育児・介護休業法」では、休業制度のほか、さまざまな制度が定められています。退職の前に制度の利用を考えてみませんか?
詳しくは、介護離職ゼロポータルサイト(厚生労働省)をご覧ください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000112622.html

広島労働局(雇用環境・均等室)
☎082-221-9247

人権擁護委員の活動について

人権擁護委員は、日常生活に埋もれている人権問題をすくい上げるために、市町村長の推薦を受け、法務大臣から委嘱された民間ボランティアです。さまざまな経歴を持つ人権擁護委員が、その経験を生かして、人権相談を受けたり、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。

また、「人権を侵害された」と申告などがあつた場合、事案に応じて、法務局の職員と協力して事実関係を調査し、被害者の救済のため、最善の方法を一緒に考えます。

人権問題に関する相談窓口

広島法務局三次支局
(三次市三次町1074番地)
開設時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)
8時30分～17時15分

電話による人権相談

みんなの人権110番
☎0570-003-110
女性の人権ホットライン
☎0570-070-810
子どもの人権110番
☎0120-007-110

開設時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)
8時30分～17時15分

外国語人権相談ダイヤル

☎0570-090911
開設時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)
9時～17時
対応言語 英語、中国語、韓国語、フィリピン語、ポルトガル語、ベトナム語

インターネット人権相談受付窓口

http://www.jinken.go.jp/
相談は無料で、秘密は厳守されます。

あつぱ原
全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します(敬称略)

県大会
広島県少年野球「学童」選手権大会
(8月14日/マツダスタジアム)
第3位 東三区板橋少年野球

「この社会あなたの税がいきている」
インターネットで申告・納税できる
e-Tax (国税電子申告・納税システム) <http://www.e-tax.nta.go.jp>

公益社団法人 **庄原法人会**
めざまし
よき経営者による 正しい納税で
企業の繁栄と社会への貢献

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)
HP: <http://www10.ocn.ne.jp/~shk/>

庄原いちばん ええね!

市公式フェイスブックページ
庄原いちばん ええね! 更新中!
<https://www.facebook.com/shobara.ichiban>

相続・空き家問題・成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しましたか?

業務のご案内
●不動産の名義変更 ●成年後見
●相続登記・遺言 ●会社の登記
●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等
●詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士 検索

広島北部司法事務所
(訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)
平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。
新住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

住まいの事なら何でもご相談下さい。

長岡商事株式会社

住まいの修理、新たなご提案、施工、アフターケアまで地元ならではのフットワークで、皆さまの大切なお住まいをより快適にするお手伝いをしています。

☎0120-184-268
広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

人の動き（庄原市の人口）
平成30年8月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 35,730人（前年比-695人）
男 16,987人（前年比-289人）
女 18,743人（前年比-406人）
世帯数 15,661世帯（前年比-112世帯）
【うち外国人】人口 388人（前年比+29人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 18,031人（7,940世帯）
○西城地域 3,440人（1,442世帯）
○東城地域 7,771人（3,560世帯）
○口和地域 2,003人（804世帯）
○高野地域 1,762人（675世帯）
○比和地域 1,368人（617世帯）
○総領地域 1,355人（623世帯）

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。残高確認も忘れないでください。
●収納課 ☎0824-73-1145
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●水道課業務係 ☎0824-73-1197

休日診療のご案内

10月・11月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
☎診療日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

10月21日(日)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255
28日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
4日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180
11日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
18日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151

広報日記
▶いよいよ10月28日(日)、いざなみっく2018～第2回比婆いざなみ街道マラニック～が開催されます。庄原市の雄大な景色を眺めながら、庄原市のおいしいものを食べ、地域の方々の温かさに触れることができる、大イベントです。前回は雨の中の開催でしたが、休憩地点では、地域の方々、選手の皆さんは触れ合いをとて楽しんでおられました。選手やスタッフでない人もぜひ沿道で応援をしましょう！
▶いざなみっく2018～第2回比婆いざなみ街道マラニック～が開催されます。今回は比和町・西城町・高野町を巡るコースとなっています。庄原市の食と景色、地域の方とのふれあいを楽しんでいただけたらと思います。
秋晴れの一日となりますように。☺

食育コーナー
圃教育総務課 ☎0824-73-1186

10月14日～20日は食育ウィークです！


広島県では、食育の推進を図るため毎年10月19日を食育の日と定め、この日を含む一週間を「ひろしま食育ウィーク」として「ひろしま給食100万食プロジェクト」に取り組んでいます。このプロジェクトは、広島ならではの給食レシピを公募し、その中から「ひろしま給食」として決定したメニューをひろしま食育ウィークに合わせ、県内の全給食実施校で提供する取り組みです。また、家庭でも、「ひろしま給食」を楽しんでいただくことを通して、学校・家庭・地域で一体となった食育を推進するものです。本年の最優秀レシピ賞には、呉市の小学校2年生が考えた「ひろしまオールスター★担々丼」が選ばれました。レシピを掲載しますので、家庭でもぜひ作ってみてください。

ひろしまオールスター★担々丼のレシピ

<材料4人分>

・鶏ガラスープ（粉）小さじ1/2	・みりん 大さじ1
・米2合	・みそ 小さじ1と1/2
・豚ひき肉200g	・さとう 小さじ2
・にんにく（みじん切り）1g	・豆板醤 少々
・しょうが（みじん切り）15g	・かきじょうゆ小さじ1/2
・ごま油小さじ2	・酒 小さじ1
・にんじん（粗みじん切り）中1/4本	・エリンギ（小さめのコロコロ）15本
・エリンギ（小さめのコロコロ）15本	・すりごま 30g
・広島菜漬け（細かく切る）80g	・レモン果汁 少々
・ちりめんじゃこ 20g	
・ホールコーン 60g	

①鍋にごま油、にんにく、しょうがを入れ、豚ひき肉を入れて炒める。
②にんじん、エリンギを入れてよく炒める。広島菜漬け、ちりめんじゃこ、ホールコーンを入れて炒める。
③Aの調味料をあらかじめ混ぜ合わせて味をつける。（※水分が少ないようなら水（10～20ml/1人分）を加えて調節する。）
④すりごまを入れる。
⑤火を止め、レモン果汁を加える。



しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市 11月
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局 ☎0824-72-8285 まで
とき 11月9日(金) 9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

口和郷土資料館 ☎0824-87-2230
開館日：月・木・土 9時～17時

カシオデジタルカメラ(QV-10)(未来技術遺産)



【図1:カメラ】 【図2:裏側】
回転レンズ部 液晶ファインダー
高さ6.6cm、幅13cm、厚み4cm、重さ約190g(電池込み)

これは平成6年にカシオ計算機株式会社から発売された、家庭用「カシオデジタルカメラ」で、価格は6万5千円でした。画像をデジタル方式で記録するカメラは、昭和50年にアメリカのコダック社から発表されていますが、一般用として発売されたのは、このカメラが世界で始めてで、名実ともに「元祖デジカメ」です。大きな特徴は、受光素子には画素数25万画素のCCDが使われ、内蔵メモリーに96枚の画像を保存でき、1.5型カラー液晶モニターで撮影時や撮影後の画像の確認が簡単なことです。f2の固定焦点式レンズは、自由に回転でき、フィルムカメラではできない後方撮影（自撮り）も簡単で、写真撮影のスタイルを大きく変えるものでした。露光とホワイトバランスは自動、シャッターは電子式で1/8～1/4000秒、セルフタイマーも内蔵。家庭用の受像機（TV）に接続すると、大画面で画像の確認ができました。これらの画期的な機能は現在のデジタルカメラやスマートフォンに全て継承されていますが、発想の原点は、「カメラ付きテレビ」でした。当時は、Windows95が登場して、一般家庭にもパソコンが普及する時期でもあり、パソコンに画像を取り込める機能も大きな特長でした。さらに単3型電池4本を使用した小型軽量であるため、携帯するにも便利です。このカメラの多彩な機能や先見性が、デジタルカメラの普及発展に大きく貢献し、「デジタルカメラ時代」の先駆けとして、画像記録がアナログ（フィルム）からデジタルへと画期的に変化しました。このカメラは、国立科学博物館の重要科学技術史資料において、平成24年に「未来技術遺産」に認定されました。認定の理由は、「世界初のカラー液晶モニターを搭載した一般向けデジタルカメラとして、低価格と優れた携帯性・操作性によりデジタルカメラ普及のきっかけとなり、日本の科学技術発展の独自性でカメラ文化の転換を担ったこと」が挙げられています。当館では、このカメラを常設展示しています。ぜひ体験してください。

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか？
あなたの不安な気持ちをお話ください。
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》
庄原市役所児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-1243 [月～金 9時～17時(年末年始・祝日除く)]

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間☎相談 ☎082-254-0399	月～金 10時～17時 月～金 17時～20時 土日祝 10時～17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10時～17時

市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
ポピンレース作品展
とき 11月8日(木)～10日(土) 10時～16時
圃庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
商工林業課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら ゆめさくら ☎0824-75-4411

10月・11月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室
とき 10月29日(月)
①9時～12時 ②13時30分～16時
参加費 5,000円
定員 ①②各12人
※午前の部のみ募集します。
▶展示・イベント
○庄原実業高校アグリカンパニー
とき 10月13日(土) 10時～
○ゆめさくら秋祭り
とき 10月13日(土)・14日(日)
・10月13日 餅つき
・10月14日 新米むすびどきのこ汁またはとん汁の提供など

第93回ロビーコンサート
圃生涯学習課 ☎0824-73-1188

とき 10月22日(月) 12時15分～55分
ところ 市役所1階市民ホール
出演者 白井朝香(シター)、益田由身子(ソプラノ)
演奏曲目
彼方の光、ジュピターへのオマージュ、アメイジンググレイス、荒城の月 ほか
▶白井朝香…2009年に世界平和記念聖堂での公演を機にシター奏者としてデビュー。「祈りの楽器」といわれるシターの音色とともに広島から平和への思いを伝える活動を開始。2013年にソロCD Hommage～賛歌～をリリース。国内外で公演活動を行う。被爆70年に合わせ、CD「海を渡る祈りの響き」をリリースし、音楽を通じた国際親善活動にも努めている。
▶益田由身子…エリザベト音楽大学声楽学科卒業。木原朋子氏、ルチアノ・ベルタニョリオ氏に師事。1987年から2012年までカントイタリアーノ公演で、イタリアの歌曲やクリスマス音楽を多数演奏。オペラフェスティバル広島に第1回公演から出演。2016年からシター奏者白井朝香氏と共に全国の教会で平和記念コンサートを展開。ノートルダム清心中・高等学校非常勤講師、同高等学校合唱部指揮者として、後進の指導も続けている。

いざなみ街道
マラニック

いざなみミック2018

新着情報!

～第2回 比婆いざなみ街道マラニック～

10月28日(日)開催!

66kmの部 6時30分スタート
11kmの部 10時スタート

ランナーの皆さんを 手作りのメッセージカードで応援します!

参加ランナーへのおもてなしの一つとして、市内の小中学生による手作りの応援メッセージカードをスタート地点の比和総合運動公園、沿道、エイドステーションなどに展示します。

「庄原に来てくれてありがとう」「頑張ってもらいたい」「楽しんでほしい」「ゴールしてほしい」という庄原市民の歓迎と応援の気持ちをランナーの皆さんにお伝えしたいと思います。

当日は、沿道でのご声援もお願いします。



「いざなみミック」公式HP ▶ <http://shobara-maranic.com/>

庄原市HP ▶ <http://www.city.shobara.hiroshima.jp/pickup/2018.html>

問い合わせ 比婆いざなみ街道マラニック大会実行委員会(事務局:いちばんづくり課いちばんづくり係)
〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目10番1号 ☎0824-73-1278 E-mail: ichiban@city.shobara.lg.jp



W開催!!

第26回 比和やまびこ祭 & 第18回 庄原「みのりの祭典'21」

毎年恒例の「比和やまびこ祭」。今回は「庄原『みのりの祭典'21』」と合同で、より盛大に開催します!

比和中学校生徒による「比和牛供養田植」の実演や、地域団体による各種ステージ発表が行われ、会場を盛り上げます。また、「みのり広場」など食の魅力も充実! 庄原産農畜産物を使用したこだわりの加工品の数々に、庄原産ブランド和牛「比婆牛」も提供予定です。

比和町は、「比婆牛」の祖先であり最古の蔓牛「若岩蔓」の誕生の地。比婆牛のふるさとで、見て・食べて、おいしい・楽しい庄原を堪能しましょう!

とき 10月21日(日)9時~15時

ところ 比和総合運動公園(庄原市比和町三河内)

内容

- 合唱・鼓笛演奏(比和小児童)
- 比和牛供養田植(比和中生徒)
- 踊り(おなご乱舞連)
- トライアルスーパーデモ
- 太極拳(比和やまぼうし)
- 清水アキラ爆笑Live&トークショー

【問い合わせ】
比和やまびこ祭実行委員会
(事務局:比和支所地域振興産業建設係) ☎0824-85-3003

第26回 ひびけ この声 心意気!!
比和やまびこ祭
第18回 庄原 **みのりの祭典'21**
いのち・みどり・未来
からだいきいき健康まつり
とき **10月21日(日)**
ところ 庄原市比和総合運動公園
広島県庄原市比和町三河内3256番地2

清水アキラ
爆笑 Live & トークショー
松本裕見子
司会

プログラム

- 9:00 ロードレーススタート
- 10:00 開会式
- 10:35 合唱・鼓笛演奏(比和小児童)
- 10:55 比和牛供養田植(比和中学校生徒)
- 11:30 踊り(おなご乱舞連)
- 12:10 トライアルスーパーデモ
- 12:45 太極拳(比和やまぼうし)
- 13:10 地域対抗ゲーム
- 14:00 清水アキラ爆笑Live&トークショー
- 15:00 閉会

※プログラムは変更になる場合があります。

主催/比和やまびこ祭実行委員会・庄原みのりの祭典実行委員会
●比和やまびこ祭実行委員会
●比和やまびこ祭実行委員会事務局(事務局:比和支所地域振興産業建設係)
☎0824-85-3003
●庄原みのりの祭典実行委員会
●庄原みのりの祭典実行委員会事務局(事務局:比和支所地域振興産業建設係)
☎0824-85-3003
●比和やまびこ祭実行委員会事務局(事務局:比和支所地域振興産業建設係)
☎0824-85-3003
●庄原みのりの祭典実行委員会事務局(事務局:比和支所地域振興産業建設係)
☎0824-85-3003